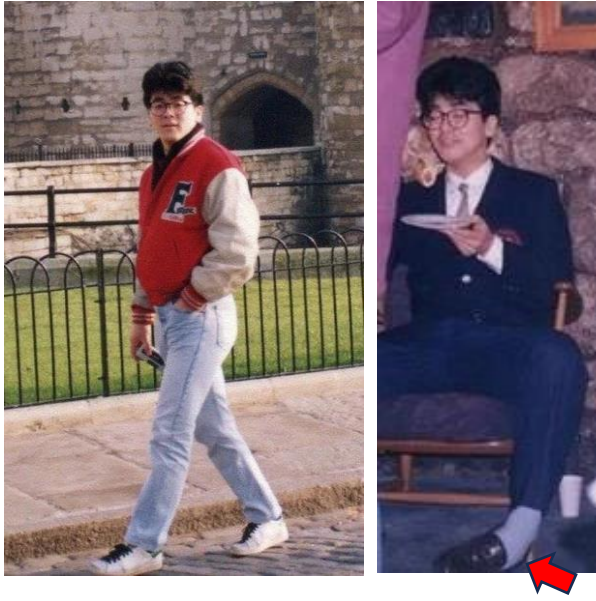


自分自身を振り返って



小学生の時にサッカーボールを蹴り損ない右足を捻挫した。それ以来、右足は靴を履いて歩くとしんどかった。特に高校時代はオシャレをしてローファータイプの靴を履くとだるすぎて靴を捨て、裸足で歩きたくなるほどだった。

スニーカーを履いているときはまだましだったが、この頃は右足がだるくて仕方がなかったことを思い出す。

革靴を履いてる左足（赤⇐）はすごく不安定であり、地に足がついていない。右足はもっと不安定だった。

このつらい経験を他の人にはして欲しくないという思いから、柔道整復師となり、足から健康を考えるをテーマに探究し、靴の中敷きに鼻緒をつけることに出逢い、現在に至る。

よくあるご質問

Q1. 歩くときに鼻緒は痛くないですか？

A1. 鼻緒芯の部分は柔らかい、素材を使用しておりますので、ご安心ください。万が一、鼻緒が合わない場合は、取り外すことも可能です。

Q2. 5歳の子供に試してみたいと思いますが、大丈夫でしょうか？

A2. 小学生になってから、靴に鼻緒をつけることをお勧めしています。それまでは、通常の施術で対応しております。

Q3. 鼻緒の中敷きは、他の靴にも使えますか？

A3. 全く同じ靴（色違いなど）であれば、使用することは可能ですが、靴のメーカーごとに中敷きの形が違いますので、使用することはできません。

鼻緒取り付けの感想

— 10歳（男児）のお父さんより —

年頃の男子は、無意味に走るし、飛び跳ねるし、よく捻挫するし、で、歩き方が気になっていたところ、鼻緒をご紹介いただき、継続してます。歩き方は、激変。かつ、走力もアップして、息子も満足しています。

ぜひ、僕の周りの友達家族にも、オススメしたい！

〒657-0029

神戸市灘区日尾町 1-2-9-1F

根來接骨院

TEL&FAX 078-862-3628

<https://negoro-sekkotuin.jimdofree.com/>



“こころとからだのよりよい調和を育み、足から日本を元気にする”
この大きな理念のもと、楽しく、こころとからだ元気になっていく「こつ」を学ぶ場としてコツラボ（Kotsu Labo）を立ち上げました。

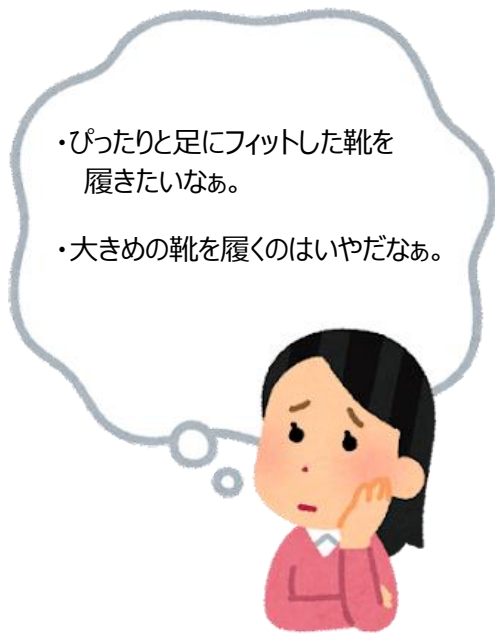
— 足の音サポート編 —

あしのたづな（登録番号 第 6764359 号）が商標登録されました。靴の中敷きに鼻緒を取り付けることで、あしのたづな®となり、皆様の快適な足の音をサポートします。

ジブンのカラダに
ありがとう



コツラボ



靴に鼻緒をつける特徴

- ①テーラーメイドで、ひとりひとり鼻緒の位置に付けることができます。

子供の場合、足の成長に伴って、鼻緒の位置を変えて付けることができます。

- ②足関節の不安定性に対して、鼻緒を付けることで、本来の足関節運動軸に自然な形で誘導して、安定した歩行をサポートします。



靴に鼻緒をつけることのメリット

- ①サイズの大きい靴に鼻緒を付けることで、ズレを防止し、安定した歩行をサポートします。
- ②将来的に足関節の不安定性による腰痛などを予防します。

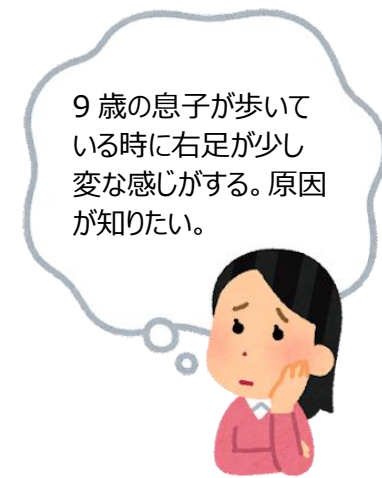
靴に鼻緒をつけるために

- ①中敷きの取れる靴をご用意ください。スニーカータイプを推奨しております。
- ②靴下は、五本指または、タビ型をご用意ください。



鼻緒取り付け

足の音サポート



足の動きが不安定なために様々な場所に痛みを訴えることが多くあります。

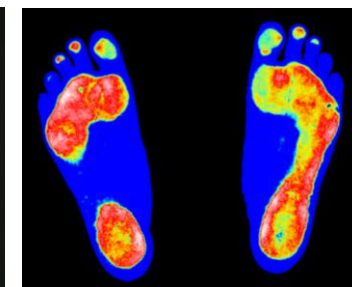
中学・高校になり、クラブなどで運動量・筋力・体重が増えると足の不安定性から膝痛や腰痛などを起こすことがあります。

靴に鼻緒をつけることで、自然に足本来の動きに誘導することで、ケガの予防に役立ちます。

成長期のお子様に対して、一年を通して鼻緒とりつけ・足型観察を行う足の音サポートを実施しております。詳しくは、院長までお訊ねください。



立位足型



圧力分布